



町長室だより

築上町長 新川 久三



暑さ寒さも彼岸までと言われますが、本当に秋の気配がしてまいりました。新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少してきましたが、まだ予断を許さない状況です。引き続き感染予防対策をお願いします。

ビーチサッカー

ワールドカップ準優勝

8月に、FIFAビーチサッカーワールドカップロシア2021が開催され、日本代表が見事に準優勝を果たしました。本町弓の師出身の大場崇晃選手がレギュラーで大活躍をしての準優勝です。

大場選手は、ビーチサッカーチーム、ドルソーレ北九州（現ドルソーレ行橋）に所属していましたが、現在はレヴェ横浜に移籍。日本のエース的存在です。

築上町では、大場選手の健闘を称え



て縦看板を作成し、役場本庁・支所と築城・椎田両駅の4か所に設置しました。大場選手の益々の活躍を期待するとともに町民の皆様の応援をよろしくお願いします。

新型コロナウイルス

ワクチン接種進む

9月5日には、新型コロナウイルス感染症の本町の陽性者は90人に達し、現在はそれ以上の陽性者は確認されていません。

9月末現在、1回目のワクチン接種率は、12歳以上の全対象者16,299人に対して13,280人で81.5%です。2回目の接種率は予約している方を含め11,554人で72.1%となっています。

本町の接種率は県平均を超えており、新型コロナウイルス感染症の予防に対する関心の深さの賜物と感じています。引き続き、感染予防に努めていただきますようお願いいたします。

第3回町議会定例会閉会

9月2日に開会した第3回築上町議会定例会に、9つの会計の令和2年度決算の認定を付し、一部反対がありましたが、全て認定をいただきました。議案は、補正予算4件、条例4件、その他の案件4件、すべて全会一致で

可決をいただきました。

特に、京築広域市町村圏事務組合の規約の改正については、今まで消防業務とメディカル業務を広域圏の事務で行ってきましたが、二つとも業務に加入しているのは、みやこ町のみで業務分離の力が強くなりました。消防業務には行橋市と苅田町が加入してならず、メディカル業務の急患センターには、豊前市と築上3町が加入していません。今後は、消防業務のみ広域圏で事務を行うことになったので、行橋市と苅田町を広域圏から脱退させるための議案を、すべての加入市町が議会で承認する必要があります。今回提案し、本町では可決しました。

なお、メディカル業務について、脱退する行橋市・苅田町とみやこ町は、新しいメディカル組合を組織させる予定です。豊前市と築上3町は、豊前築上医師会に委託して、豊前市にある豊築休日急患センターで行っています。

時節の変わり目となりましたので、健康には気を付け、ご自愛いただきますようお願いいたします。